

# 令和5年度シラバス (教科・科目：家庭：生活と福祉)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択	学年
午前部	2	選択	3, 4年次

教科書	学習書・他教材
	準教科書『生活と福祉 (実教出版)』

学習目標
高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得させ、高齢者の生活の質を高めるとともに、自立生活支援と福祉の充実に寄与する能力と態度を育てる。

学習計画	
学習項目	学習内容
人の一生と生活・健康	健康の概念とライフステージごとの健康管理について考える。 高齢期に至るまでの生活における健康問題と家族での健康管理の必要性について理解する。
高齢者の現状と高齢者の特徴	加齢に伴って変化する高齢者の身体的・心理的・社会的特徴、加齢と病気や諸症状との関係について理解する。 事故の防止の重要性、認知症への理解と対応、高齢者の病気の特徴などを考える。
高齢者の自立生活支援	高齢者の介護については、高齢者自身が尊重され、その人らしい自立した生活を支援することが重要であることを理解する。 生活援助の必要性について理解するとともに、高齢者を支える地域の役割について理解する。 高齢者介護に関する基礎的な知識と技術を習得する。
高齢者支援の法律と制度	我が国の高齢化の特徴や現状と課題について把握し、社会福祉のあり方を考えるとともに、法規や制度について、その目的と概要、変遷を理解する。 介護予防の観点から、高齢者の健康や生活を地域で支えるための高齢者福祉サービスについて理解する。
介護・看護の実習と生活支援	生活援助、介護の基礎的な技術を習得する。 レクリエーションに対する関心を高め、高齢者の自立生活を支えようとする意欲を高める。

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
高齢者の健康管理や自立支援生活に関心を持ち意欲的に知識や技術を習得しようとしている。	高齢者の健康管理や自立支援生活について考えることができ、自分の意見をまとめ、発表することができる。	高齢者の健康管理や自立支援生活について、実践しようとしている。適切な生活援助や介護ができる。	高齢者の健康管理や自立支援生活について、理解している。
成績は、定期考査と提出物の状況・授業態度などを総合的に評価する。			

授業の進め方、課題・提出物など
教科書中心の授業と介護体験等の実習を併せて進めていきます。

担当者からのメッセージ
家庭基礎を履修した後に履修をすることができます。授業に出席し、実習レポートを完成させてください。

